

2019年(令和元年)9月18日

技術士会中国・上下水道部会

会員数増へ 積極展開を

19年度例会



今井田部会長

日本技術士会中国本部
上下水道部会(今井田敏
宏部会長)は8月24日、
広島市内で2019年度
例会を開き、19年度事業
計画など計3議案を審議
し、承認した。



松山部会長

比べて10人増となった
が、今後も会員数をどう
増やすかが課題の一つ。
5年目を迎える活動経歴
を活かし、より積極的な
活動を通じ会員増につな
げたい」と意気込みを語
ったほか、来賓として登
壇した日本技術士会統括
本部上下水道部会長の松
山正弘氏は「今回から統
括本部の部会長選出が選
挙制となるなど、新たな

取組みを進めていること
が、これを機に統括本部
と各地域本部との連携を
より一層強化していきたく
い」と述べた。

議題審議のうち、承認
された19年度事業計画で
はW E B中継も含めた定
例講演会の開催や施設見
学会の実施等を通じて各
会員の知見向上に資する
活動が盛り込まれた。

また、情報提供として
文部科学省の分科会を中
心に検討・作業が進めら
れている技術士制度改革
(更新制の導入など)の
進捗等も共有された。

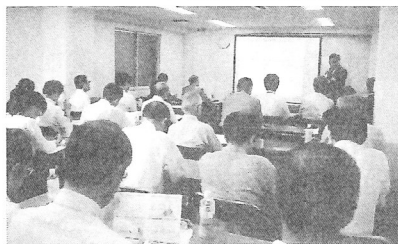
ドローン調査 など知見共有

講演会



松田係長

日本技術士会中国本部
上下水道部会(今井田敏
宏部会長)は8月24日、
広島市内で2019年度
講演会を開催。水処理技
術やドローンによる管路
点検・調査の効率化など
上下水道事業に関する実
事例を取り上げ、知見共
有を図った。会場には64
人が参加したほか、3カ
所を結んだW E B中継



計4題で講演

業に関する講演として松
田英士・広島市下水道局
施設部管路課管路改築係
長が「下水管調査のさら
なる効率化を目指して」
閉鎖性空間調査用ドロー
ンの有効性」をテーマ
に登壇した。

松田係長は「広島市は
本格的な維持管理時代を
迎えていることから、ヒ
アリングやフィールド提
供によるデモ施工など積
極的に最新知見を入手す
るよう努めている」とこ
ろ。こうした情報は研修
制度を活用し周辺市町も
含めて情報共有すること
も考えており、各地域に
適した効率的な維持管理
を目指していきたい」と
方向性を述べた。

(統括本部・近畿本部・
四国本部)を含め計11
3人が聴講した。

講演会では基調講演1
題と講演3題を展開。こ
のうち基調講演では滋賀
県立大学の太田啓一名管
教授が「水処理技術の今
日の課題」について私見
を述べたほか、下水道事

な閉鎖性空間調査用ドロ
ーンの実証試験にフィー
ルド提供という形で参画
した」と経緯を説明しつ
つ、ドローンが撮影した
実際の管内動画や実証試
験の検証結果に触れた。

松田係長は「広島市は
本格的な維持管理時代を
迎えていることから、ヒ
アリングやフィールド提
供によるデモ施工など積
極的に最新知見を入手す
るよう努めている」とこ
ろ。こうした情報は研修
制度を活用し周辺市町も
含めて情報共有すること
も考えており、各地域に
適した効率的な維持管理
を目指していきたい」と
方向性を述べた。